

「明日の学力」診断

学びに向かう姿勢が変わる

「明日の学力」診断は、生徒の“自ら学ぶ力”や“思考力・判断力・表現力”を測り、どのように学べば学力がのびるのかを提示する、新しいタイプのテストです。これからの時代には、

- 自分の特質を知り活かそうとする力(学ぼうとする力)
- 今もっている知識を活用して解決の方法を考え、実行する力(学ぶ力)
- 新しく習得した知識(学んだ力)

の、3つの力が必要になります。「明日の学力」診断では、測定した力をもとに、生徒の特質を活かし、さらに力をのばしていくための診断結果を提供いたします。

「あすがく」プラス で「あすがく」と「到達度テスト」がセットで受検いただけます。

(到達度テスト …小4～6年国語・算数、中1・2年数学・英語)



小1～中2

「あすがく」

「学ぼうとする力」と「学ぶ力・学んだ力」の2つの調査を実施し、「明日の学力」を測るアセスメントです。

小4～中2

「あすがく」
プラス

「あすがく」に加えて、知識・技能に特化した「到達度テスト」を実施し、基礎学力の定着状況を測ります。

「あすがく」プラス

「あすがく」

「学ぼうとする力」調査

学ぼう
とする力

非認知能力

+

学習状況調査

+

「学ぶ力・学んだ力」調査

学ぶ力

+

学んだ力

+

到達度
テスト